

雑 学

◇先祖の霊をなぐさめる盆の行事

盆は死者や祖先の霊を祭り、供養する行事。

陰暦7月15日を中心に行われる。

盆とは、仏教の盂蘭盆会（うらぼんえ）が略されたもので、古代インドの祖先崇拜思想がもとになっているらしい。それによると、子孫が絶えて、供養されない死者の霊は地獄に落ちて逆さづりの苦しみを味わうといわれる。そこで、その死者の霊に飲食物を供えてなぐさめれば、死者の霊は救われるというわけ。ちなみに、盂蘭盆会とは梵語（ぼんご）で「逆さにつけられた苦しみを救う」という意味がある。

一方、日本には仏教伝来以前の古い信仰として、祖先の霊を祭る行事があった。これに仏教の盂蘭盆会が加わり、今日の盆になったのである。

ふつう盆の開始日には迎え火を焚き、盆棚（しょうりょう）^{しょうりょう}を設け、祖先や死者の霊を迎える。ことに過去一年以内に死者のあった家では、新盆、初盆といって手厚く行う。

盆踊りはもともと、迎えた霊をなぐさめる為に行われたものだが、いまではもっぱら納涼のみが強調されているようだ。各家庭でも盆のしきたりが簡略化されていく一方なのは、時代の趨勢（すうせい）なのだろうか。

15日か16日の夕方に、送り火を門前や川、海で焚き、精霊棚の飾り物や供物を川に流し（精霊流し）、盆の行事は終る。



余裕金・満期金はひとまず

ホーム財テクの主役

中期国債ファンド

新和証券

三条営業所

電話 (0256) 34-2151 (代表)
FAX (0256) 35-5445



三条北ロータリークラブ週報

ROTARIANS — UNITED IN SERVICE —
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン —— 奉仕に結束 —— 平和に献身
国際ロータリー会長 チャールズ・C・ケラー 第256地区ガバナー 安藤文夫

例会日
1987. 8 . 11
累計 No 36
当年 No 6

会長／樋口金占

幹事／平松利朗

SAA／芦田義重

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市本町2-13-20

新栄社ビル内 ☎34-3223

例会行事： 講話「高齢者問題について」 谷村憲一君（三条RC会員）

先週のメイクアップ： 8月5日 三条RCへ 羽賀一夫君

8月10日 三条南RCへ 山上武夫君 山崎勲君

出席： 本日の出席 35名中27名

先週の出席率 35名中33名 94.29%

7月の月間出席報告 会員数35名 例会数4回 月間出席率92.00%

ヴィジター： 三条RCより 箱崎源伸君 堀川政雄君 中川由春君 谷村憲一君 丸山金重君

会長挨拶： 樋口会長

本日メイクアップのお客様有難うございました。又本日は三条RC会員で又三之町病院脳神経外科医谷村先生より講話をいただきます。先生よろしくお願い致します。酷暑の八月となりました。私は八月にはいい思い出がなく、八月という思い出すのが42年前の8月15日終戦の日であります。42年後の今日は平和な世の中で、大変有難く思っております。終戦後は戦前派、戦後派なる流行語がありましたが、当北クラブの構成をみますと昭和の15年以前の生れの方が10名、15年～20年が15名、20年以降が10名の構成となっております。私も学徒動員で名古屋に行きましたが、名古屋での地震で寮がなくなり、引越した直後工場が爆撃を受け、間一髪、難をのがれ、運が良かったと想っております。昭和20年8月1日長岡空襲、8月6日広島原爆投下、8月9日長崎原爆投下、そして8月15日が終戦と、8月の思い出となると42年前のこの思い出が思い起こされるのです。それに比べ、現在はまことに、平和で喜ばしい限りではありますが、私達を取りまく経済環境はまだまだ厳しさが続くものと思われます。種々の悪条件はありますが、皆様の御健康をお祈りして本日の挨拶とさせていただきます。有難うございました。

幹事報告： 平松幹事

◇例会変更のお知らせ

吉田RCから例会時間及会場変更の知らせが来ております。

日時 8月19日 PM7.00～ 会場 弥彦のホテルみのや

◇国際ロータリー第253地区会津若松RCより地区年次大会の案内が来ております。9月26日、27日の両日です。出席希望者はお申し込み下さい。

◇ロータリー財団研究グループ交換報告書が届いております。

◇ポリオプラステレホンカードの申し込み用紙が来ております。多数の方の申し込みをお願いします。

◇8月中でガバナー事務所が閉鎖されます。それに伴い当クラブも事務所が移転となります。新住所、連絡先電話番号は別紙配布の案内状の通りです。上記閉鎖にともない引越作業が行われます。8月29日PM1.30～2時間位の作業で完了する見込みです。全員の御協力をお願い申し上げます。

◇ガバナー月信No.2に掲載されておりますが62年度夏季交換学生申請の受付が今月末になっております。

◇三条北クラブがホストになり、学生1名がロータリー財団奨学生申請をしております。

委員会報告： な し

ニコニコボックス： 8口 ￥8,000

谷村憲一君 卓話におまねきいただきました事を感謝して

樋口金占君 8/11谷村先生の講話を記念して

平松利朗君 日曜日、谷川岳へ行ってきました。珍しく天気恵まれ、頂上で素晴らしい眺望を満喫できました。

梨本清一君 本日の講師谷村先生、お忙しいところ誠にありがとうございました。

石川勝行 夏カゼがなおりようやく元気が出てきました。皆さんも今年の夏カゼには注意して下さい。

河井増雄君 谷村先生、大変お忙しいところご講話をお願いしました。何卒よろしく願います。

米山奨学： 2口 ￥2,000

角田宏衛君

米山忠俊君 米山奨学をお忘れなく宣しく願ひ致します。

※三条北ロータリークラブ事務局移転

移転日 昭和62年9月1日

新住所 三条西四日町3丁目13-25 ヒューマンハーバー内

電話 0256-35-7160

事務局員勤務時間 毎週 月・火・水 AM10.00～PM3.00

例会場は変更なし 三条ロイヤルホテル TEL 34-8111

講話：「高齢者問題について」

三条ロータリークラブ会員 三之町病院脳神経外科医長谷村憲一先生

本日は講師としてお招きいただきまして有難うございました。高齢者の問題はなかなか簡単にゆかない面が多くあります。現在日本の平均寿命は女性80.93歳、男性75.23歳と戦後急速に伸びて来ております。これは長く生きられたという事と同時に、乳幼児の死亡が減少したという事も大きく寄与しております。近年の抗生物質の発見、改良により感染症での死亡が減ったという事も大きな原因かと思ひます。高齢者の問題については沢山の問題があり、ロータリークラブでも委員会を作って対処してゆきたいという事でもあります。しかしながらスウェーデンでは1976年65歳以上の高齢者が人口の16%を越え、その時点で、高福祉、高負担の政策をかけたましたが、経済的に破産してしまつたという事例もあります。日本は現在は10%ですが65年に11.3%、70年に13.3%、80年には16.9%になると予想されております。スウェーデンの二の舞にならない様にしなければいけませんし、又高齢者の受益者負担も行われつつあります。

三条市では65歳以上の方が62年4月1日で11.4%であり、そのうち老人単身世帯数285名、老人のみの世帯数184世帯369名となっており、又寝たきり在宅老人は154名で全人口比0.18%となっております。高齢者の比率が上るという事は、これを支える若い人にとっては大変な問題であります。スウェーデンの二の舞をしない様に、高齢者の問題はどうかあるべきかを考える時期に来ていると思ひます。高負担だけでなく、又高齢者の生活環境により多くの問題があります。我々はその具体的な状況がわからない為、情報不足があるのではないのでしょうか。現実を理解しない事には、適切な対処が出来ないのではないのでしょうか。

医療の場においてもしかりです。医療は治療中心だけではいけないのであって、退院後の問題一つ考えても様々なケースがあり、医療担当者が行うには限界があり、医療以外の問題も多くあります。三条市にも種々の老人対策の政策がありますが、その全部が完璧に行われれば問題はないのですが、現実的には予算やその他で、完全な対策がなされているかというところもいかなう様です。

医療でも治療中心から脱却し、安心して退院できる生活環境の整備が必要で、巡回診療や施設開放による入浴サービスやショートステイ等中間施設役割もはたさなければならないと思っております。老人に軽作業をやっていただいて生きがいを支えるのも大事ですが、現実的には若い人が老人家庭で出来ない事のお手伝いの方が現実的かと考えており、ロータリークラブがローターアクトを作った様な考え方が必要かと思ひます。本日はどうも有難うございました。

次週例会： 8月18日 卓話「野球と〇とそして〇」 斉藤正会員

次々週例会： 8月25日 納涼例会 PM6.30～VIP玉姫殿